

まちかどホットライン

9/17土・18日 美祢の夜空をランタンの光が彩る

美祢市役所裏の伊佐川河川公園（愛称：美祢さくら公園）で「2016美祢ランタンナイトフェスティバル」が開催されました。

このフェスティバルは、地域振興、市の魅力発信などを目的に地元企業などの団体でつくる実行委員会（実行委員長 内田和利）により開催されており、今年で3年目を迎えました。

会場内外には、約2,000個のランタンが飾られ、幻想的な光が美祢の夜空を彩り、中でも台湾南投県から譲り受けた、高さ14mの巨大ランタンは写真撮影をする人で賑わっていました。

2日間とも、あいにくの天候でしたが、ステージでのパフォーマンスや飲食ブース、スカイランタンなど、来場者に楽しんでいただけたイベントとなりました。



10/8土 郵便局長会 ボランティア清掃

長門北部地区郵便局長会（会長 末武晃 萩越ヶ浜郵便局長）は、萩地区、長門地区及び美祢地区で地域貢献の一環として毎年ボランティア清掃を開催しています。

今回美祢地区（美祢東部会、美祢西部会）は、国道316号線雲海展望公園付近を会員とその家族22人で清掃しました。約2時間の清掃で、空き缶、ペットボトル、たばこの吸い殻など多くのゴミを回収できました。

今回参加された同会の古谷理事（絵堂郵便局長）は「これからも地域のためにボランティア清掃を行い、住みよいまちづくりに貢献できれば」と話されました。



第9回美祢市民体育祭

10/10祝 ニュースポーツフェスティバル

美祢市民球場にて、第9回美祢市民体育祭ニュースポーツフェスティバルが行われ、同時開催したスポーツ少年団交流大会では、参加した25チームがドッジビーで交流を深めました。

当日は青空広がる絶好のスポーツ日和で、参加した子どもたちは、ドッジビーやムカデ競走、キックボウリングなどの様々なニュースポーツにチャレンジし、秋の一日を楽しんでいました。



10/16日 第31回福祉の市

今年は「笑顔の輪 大きく広がる 福祉の市」のテーマのもと、美祢市役所駐車場において、第31回「福祉の市」が開催されました。

当日はあいにくの天候でしたが、会場にはたくさんの人々が来場され、たいへん賑わってました。



日本ジオパーク伊豆半島大会で 様々なPRや他地域との交流を行いました！

10月9日㈰から12日㈫まで、日本ジオパーク伊豆半島大会が静岡県沼津市の会場を中心に、約850人の参加者のもとで開催され、本市からは西岡市長をはじめとする総勢23人が参加しました。この大会は、ジオガイドやジオパーク関連商品販売事業者、ジオパーク活動を行う小中高生、行政関係者など、日本全国のジオパーク活動に関わる人々が年に一度、一堂に会する場で、地元のPRや他ジオパークとの交流を通じて、自らの活動の発展に繋げることを目的としています。

大会会場では、展示ブースにおけるMine秋吉台ジオパークの活動紹介やパンフレット配布などのPRを、ジオパーク推進協議会認定ジオガイド自らが行いました。



一方、西岡市長は、全国の市町村長約50人と共に「市町村長セッション」でステージに登壇し、「なぜ、いま私たちはジオパークを選んでいるのか」というテーマについて、発表されました。この他にも、飲食・物販ブースの出店や他ジオパークとの体験ブース共同出展、分科会の運営など、国内のジオパーク全体を盛り上げる活動にも取り組みました。



問合せ先

Mine秋吉台ジオパーク推進協議会事務局
(世界ジオパーク推進課内) [☎ 0837(63)0055]

9/15木 市長が百歳長寿者をお祝い

敬老の日（9月19日）を前に、今年100歳を迎えた野村辰子さんが入所する介護老人保健施設グリーンヒル美祢を西岡市長、弘利美祢市社会福祉協議会長が訪問し、記念品を贈り、ご長寿をお祝いしました。

野村さんは「お祝いしていただきありがとうございます。元気に明るく暮らしています。施設職員の皆さんにも大変感謝しています。」と話されました。

市内では今年度中に満百歳を迎える高齢者は男性2人、女性10人です。



9/24土 平成28年度 第1回美祢市民大学講座

元女子柔道選手でソウルオリンピック銅メダリストの山口香さんを講師に迎え、第1回美祢市民大学講座が美祢市民会館で開催されました。

山口さんは、スポーツのもつ大きな可能性やスポーツが私たちに教えてくれることなどについて、爽やかな笑顔と力強い声で、時に熱くそして時にやさしく語っていました。

受講者からは、「山口さんの話を聞いて、スポーツをやりたくなりました」「『スポーツには人を変える力がある』という言葉が心に残りました」などの感想がありました。

スポーツの秋にふさわしい素敵なお話になりました。

皆さんも、スポーツで心地よい汗を流しませんか。



10/9日 2016美祢カルスト子ども映画祭 本年度テーマ「私の嫌いなこと」

秋吉台国際芸術村にて、2016美祢カルスト子ども映画祭を開催し、入賞作品の表彰と、京都造形芸術大学教授で映画評論家の寺脇研さんの講演が行われました。

中国5県の小・中・高等学校の児童・生徒のみなさんから3分間のショートムービーを募集し、応募総数25作品の中から、秋芳中学校3年生の作品名「理由（わけ）」が大賞に選ばれました。

本映画祭は、アジア国際子ども映画祭の中国ブロック大会を兼ねており、上位入賞作品は、11月26日㈯に北海道北見市で開催される国際大会にノミネートされ、上位入賞作品の制作者は国際大会に招待されます。



美祢市台北観光・交流事務所だより②

今回は、台湾新北市にある国家公園「野柳（やりゅう）地質公園」との観光・学術交流連携事業について、ご紹介します。

平成26年2月15日に一般社団法人美祢市観光協会と野柳地質公園の管理運営事業者である新空間国際有限公司が、両地域の観光と学術研究の発展のため「観光交流・学術交流促進に関する協定」を締結しました。

野柳地質公園は、新第三紀中新世の堆積岩が海蝕により様々な奇岩を形成しており、学術的観光地としても世界的に高く評価されています。



国家公園「野柳地質公園」

国定公園「秋吉台」や特別天然記念物「秋芳洞」などを有する美祢市は、昨年9月に「Mine秋吉台ジオパーク」として日本ジオパークに認定されました。

美祢市に広がるこれらの自然と野柳地質公園の地質では、その形成環境や岩石そのものは異なりますが、未来に残すべき財産として相互の自然を学び、協力と連携を行うことは非常に有意義なものになると 생각ています。

この両地域における包括的な提携は、単に観光交流人口の拡大による経済の活性化というだけでなく、学術研究、教育活動、環境保全や自然公園の管理運営手法においても互いに恩恵をもたらしつつあり、将来はこの協定を皮切りに、世界中の自然公園と繋がり、国際的な活動を展開することができます。

9月に、関係者とともに台湾⇒山口宇部空港チャーター便を利用し、野柳地質公園を訪問しました。

平成26年に、交流の証として野柳地質公園を代表する奇岩「女王頭（クイーンズヘッド）」の原寸大モニュメント（秋芳洞ふれあい広場に設置）の寄贈を受け、今回は、返礼品贈呈式開催についての協議を行いました。また、双方の現状報告や今後の連携・取組み内容等についても意見交換を行いました。

市民の皆さんも、台湾に旅行される際は、ぜひ野柳地質公園に行かれてみてはいかがでしょうか。



問合せ先

観光振興課 [☎0837(52)1532]